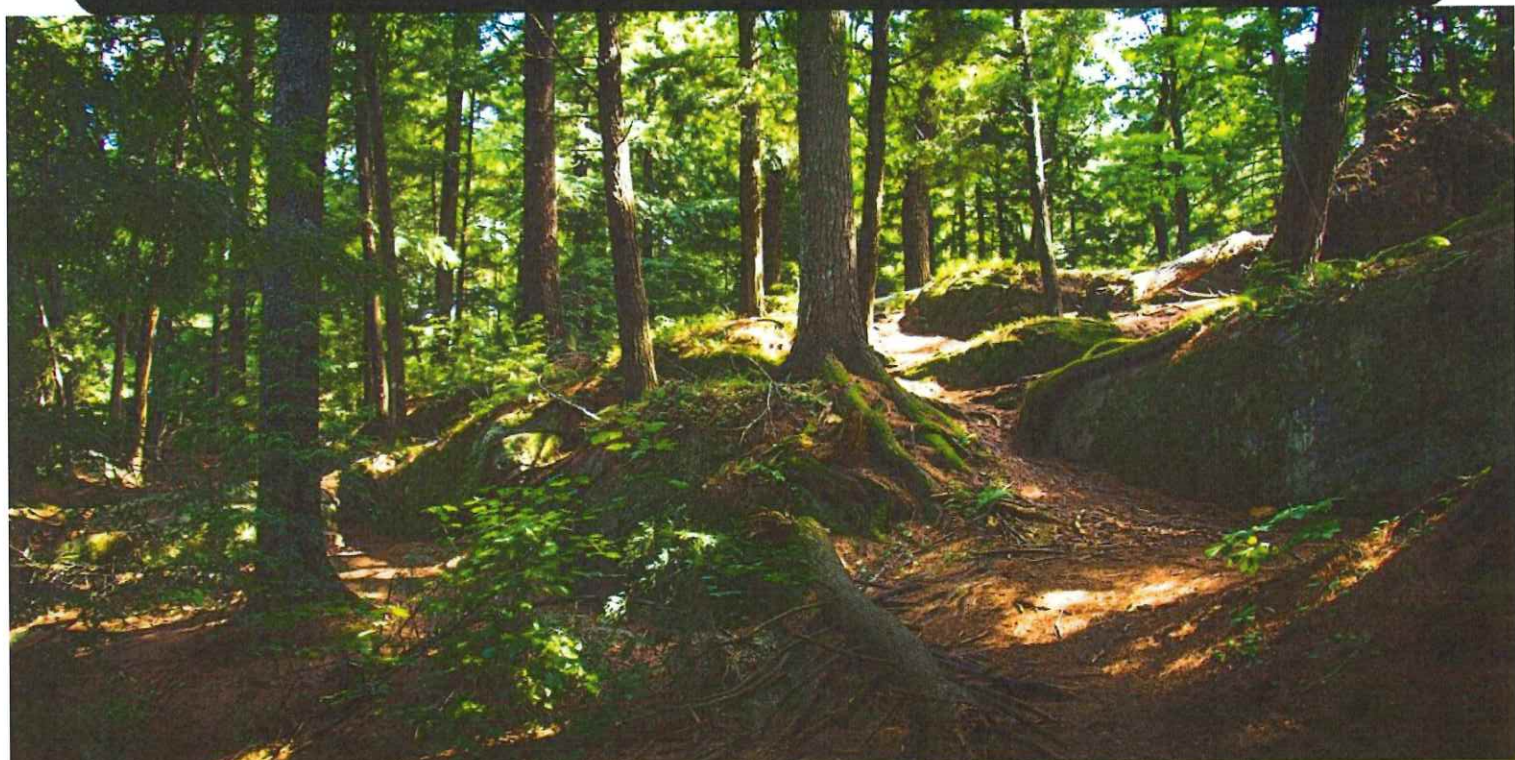


尾張北部の風土と歴史

— 中世・戦国 —



江南市の市域を含む「尾張北部地域」の、平安時代後期から鎌倉時代・室町時代を経て戦国時代に至るまでの、五百年に及ぶ時代の歴史を、史料をもとに跡づけます。当時は木曾川の流路も今とは異なっており、この地域には木曾川から分流した河川がたくさんありました。こうした「かつての地域の風景」についても考えをめぐらしてみたいと思います。



講師

山田 邦明 教授

愛知大学
文学部 歴史地理学科

1981年東京大学国史学科卒。1984年、東京大学史料編纂所に就職。2005年愛知大学文学部に赴任。専門分野は日本中世史。地域の歴史研究もテーマとし『愛知県史』の編纂にも関与。著書に『戦国のコミュニケーション』（吉川弘文館、2002年）、『上杉謙信』（吉川弘文館、2020年）などがある。

令和7年 1 月 18 日【土】

時間 13:30～15:00 (30分前受付開始)

参加費 無料 定員 先着80名 (要事前申込)

会場 Home&nicoホール江南市民文化会館 第1会議室

申込 12月6日(金) 10:00より電話または直接会館事務所にてお申込みください。

申込 Home&nicoホール 江南市民文化会館

〒483-8177 愛知県江南市北野町川石25-1 TEL 0587-55-2321
受付時間：9:00～21:30
休館日：第3月曜日・12/29(日)～1/4(土)

